

2022年8月16日

長岡市医師会
会長 草間 昭夫 様

医療法人 メディカルビットバレー
エールホームクリニック

| | |
|----------|--------|
| 理事長/内科医師 | 澁谷 裕之 |
| 内科医師 | 伊藤 朋之 |
| 小児科医師 | 鈴木 竜太郎 |
| 皮膚科医師 | 苅谷 直之 |
| 内科医師 | 田村 真麻 |
| 皮膚科医師 | 藤本 篤 |
| 内科医師 | 倉科 健司 |
| 皮膚科医師 | 松井 彰伸 |
| 皮膚科医師 | 梅森 幸恵 |



長岡市におけるオミクロン株対応ワクチンの接種加速化について（ご提案）

オミクロン株対応ワクチンの10月接種開始に向けて、厚生労働省から全国の自治体に対して体制確保の指示が出されていることと存じます。

今回の追加接種は、対象年齢が広く流行株にも対応するワクチンを使用するという意味で、極めて重要で住民の関心が高いものであることは明らかです。

この追加接種を迅速かつ安全に進めることが、市町村の医療行政において優先度の高い課題であることも察しています。

当クリニックではこれまで、新潟県の大規模センター・加速化センターの指定や、見附市、弥彦村、関川村とのパートナーシップ協定など、行政機関と連携しての効率的な接種実績を積み重ねているところです。

今回の追加接種開始にあたり、私たちのキャパシティを超えない範囲で長岡市の集団接種に協力させていただきたいと考えています。

他自治体との協働で得た集団的個別接種スキームのノウハウとチーム力、マンパワー、ワクチンセンターの活用等によって、3~5万人の受け入れは可能であると考えます。

長岡市内の医療資源を有効活用し、接種加速化を推進することで、早期に市民の安心を実現するため、ぜひ当法人の能力を評価し、最大限ご活用ください。

なお、本提案は長岡市の磯田達伸市長にも提出しておりますので、協議、検討の際には貴会から当法人の活用について助言くださいますようお願いいたします。